

伊豆半島ジオ検定 2018(1級・2級) 問題案 2018年度 解答と解説

■選択問題 (配点: 10点) -----

Q1 1974年に石廊崎断層の活動によって起きた地震はどれ?

- A、伊豆半島沖地震 B、伊豆半島東方沖地震 C、昭和東南海地震 D、北伊豆地震

答え: **A、伊豆半島沖地震**

伊豆半島沖地震は1974年に石廊崎断層、伊豆半島東方沖地震は2006年に伊東市東方沖、昭和東南海地震は1944年に南海トラフ、北伊豆地震は1930年に丹那断層で、それぞれ発生した。

Q2 伊東市にある一碧湖の成因としてふさわしいのは?

- A、火山の噴火 B、地すべりによるせき止め C、地殻の褶曲 D、断層のずれ

答え: **A、火山の噴火**

一碧湖はマグマと地下水の接触によって起こったマグマ水蒸気爆発でできた「マール」という地形。

Q3 海底火山の火山灰層がよく観察できる場所としてふさわしいのは?

- A、龍宮窟 B、大瀬崎南火道 C、巢雲山 D、大東館の防空壕

答え: **A、龍宮窟**

それぞれ、火山灰などが堆積した地層が見られる場所ですが、海底火山の火山灰が見られるのは龍宮窟のみ。そのほかの3つの場所では陸上火山(大瀬崎火山および伊豆東部火山群)のスコリアが観察できます。

Q4 伊豆北部を中心に、タタキにしてご飯に載せたり、味噌に入れたりして食べられる「うずわ」とは次のうちどれのこと?

- A、カジキマグロ B、ソウダガツオ C、カツオノエボシ D、ブダイ

答え: **B、ソウダガツオ**

ソウダガツオは足が速い(傷みやすい)ため鮮魚としての流通は少ない魚です。伊豆の一部ではこの魚を「うずわ」と呼びます。沼津の「うずわみそ」や伊東の「うずわめし」など、地元の郷土料理としておいしく利用されています。

Q5 伊東市にある大室山には安産祈願のお礼に建立されたものがありますがそれはどれ?

- A、八ヶ岳地蔵尊 B、浅間神社 C、五智如来地蔵尊 D、小室神社

答え: **C、五智如来地蔵尊**

八ヶ岳地蔵尊は大室山にある海の安全や大漁を祈るお地蔵さま。大室山の浅間神社に祀られる磐長姫命は安産の信仰も厚いです。五智如来地蔵尊は浅間神社に安産を祈願し、無事安産だったことからお礼として建立された地蔵です。

Q6 伊豆半島には茅場として利用されていた山がいくつかあります。次のうち茅場でない山はどれ?

- A、大室山 B、下田富士 C、鉢窪山 D、三筋山

答え: **B、下田富士**

火山の根である下田富士(下田市)は急傾斜で、茅場として使われたことはありません。大室山(伊東市)と三筋山(東伊豆町)は現在も茅場の維持などのために山焼きが行われています。鉢窪山(伊豆市)は昭和後半頃まで茅場として利用されていました。

Q7 伊豆半島ジオパークエリア内で起きた一番新しい噴火は何年前？

A、約30年 B、約300年 C、約3000年 D、約30000年

答え：A、約30年

伊豆半島ジオパークエリア内での最新の噴火は、伊豆東部火山群のひとつ手石海丘の噴火で1989年7月。

Q8 函南にある丹那盆地を舞台にしたアニメは次のうちどれ？

A、絶対少女 B、絶対少年 C、絶対中年 D、絶対キャット

答え：B、絶対少年

「絶対少年」は2005年にNHK衛星第2テレビで放送されていたアニメ。アニメ内では丹那ではなく「田菜（たな）」として丹那盆地内の風景が多数描写されています。

Q9 伊豆半島南部を中心に栽培される、お雑煮などに入れて食べられる野菜は？

A、アマギアマチャ B、イズアサツキ C、カキナ D、ワサビナ

答え：C、カキナ

「カキナ」は伊豆半島の南部で栽培されている郷土野菜で、お雑煮の具としてもよく使われます。おひたしのようにして食べることも多いです。なお、伊豆半島北部では、その存在すらあまり知られていません。

Q10 伊豆半島ジオパークのビジターセンターが立地している岬はどれ？

A、大瀬崎 B、波勝崎 C、黄金崎 D、黒根岬

答え：C、黄金崎

黄金崎にある「こがねすと」内にビジターセンターが設置されています。黄金崎の浜で採取されたキラキラな鉱物などが展示されています。

■難読地名（配点：5点）

次の地名の読み仮名は次のうちどれか。

Q11 荒増（下田市） A、あらぞう B、こうぞ C、あらまし D、こうぞう

答え：A、あらぞう

Q12 対島（伊東市） A、たじま B、つじま C、てじま D、たいじま

答え：A、たじま

Q13 伏倉（松崎町） A、ふっくら B、しくら C、ふくら D、しっくり

答え：B、しくら

Q14 鶴喰（三島市） A、つるしょく B、かっくう C、つるたべ D、つるはみ

答え：D、つるはみ

Q15 岩尾（伊豆市） A、いわび B、がんび C、いしお D、おいわ

答え：A、いわび

■ならべかえ問題（配点：5点）

Q16 伊豆の海にまつわる次のできごとを古い順に並べよ。

① 神子元島灯台が完成した

竣工は1871年1月1日。スコットランド人のリチャード・ブランTONの指揮のもと造られた灯台です。

- ② 戸田でへダ号が造られた
安政の大地震による津波と嵐で大破したロシアのディアナ号に代わる船として戸田で造船され、1855年に完成しました。
- ③ ペリーが来航した
1853年に、ペリー提督が率いるアメリカ東インド艦隊の蒸気船2隻を含む艦船4隻が、日本に来航しました。
- ④ 三浦按針がヴェンツーラ号を造った
三浦按針は、九州豊後に漂着したオランダ東洋遠征船隊の航海長、英国人ウィリアム・アダムスのこと。
将軍徳川家康の命を受け、1604年から1605年にかけて、伊東の松川河口で日本最初の様式帆船120トンを建造しました。

答え：④→③→②→①

Q17 次のできごとを古い順に並べよ。

- ① 第18回夏季東京オリンピック
1964年
- ② 伊豆急行線が開通
1961年
- ③ 天城山隧道（旧天城トンネル）が開通
1905年
- ④ 伊豆箱根鉄道が修善寺まで開通
1924年

答え：③→④→②→①

Q18 地球の歴史に関する次のできごとを古い順に並べよ。

- ① チバニアンのはじまり
約77万年前
- ② 伊豆最古の地層
約2000万年前
- ③ 古富士火山が活動を始めた
約10万年前
- ④ ホモサピエンスが誕生した
約20万年前

答え：②→①→④→③

Q19 伊豆半島を代表する次の4つの温泉について、溶存成分量の多い順に並べよ。

- ① 堂ヶ島温泉
- ② 伊豆山温泉
- ③ 伊豆長岡温泉
- ④ 三浦温泉

答え：④→②→①→③

三浦温泉は溶存物質質量30gの高張泉。伊豆山は10g程度のギリギリ高張泉。堂ヶ島温泉は伊豆に多い低張泉（ナトリウム・カルシウム-硫酸塩泉）なので数g程度。長岡は単純泉で1g未満。

Q20 次の栽培技法や漁法が確立された順に並べよ。

① 温泉熱を利用したハウスでのメロン栽培

1920年代。南伊豆町下賀茂温泉は、日本初の温泉熱を利用したメロン栽培発祥の地です（伊豆大辞典より）。五島八左衛門氏が大正初期にイギリスからメロン栽培の技術を日本へ持ちかえり、日本でメロン栽培が始まりました。その中で温泉熱を使った栽培方法が生まれました。

② 畳石式のわさび栽培

1892年。中伊豆の石垣づくりの石工技術者が画期的な「畳石式」と呼ばれる栽培方式を開発しました。不純物をろ過し、安定した水温と水量を保つ複層構造の畳石式栽培はわさびの安定生産を可能にするため、現在のわさび栽培の主流となっています。（静岡県経済産業部農業局農芸振興課）

③ 原木を使用したシイタケ栽培

1664年。シイタケははじめ上流社会の食物であったが、江戸時代になると盛んに庶民の食卓の上るようになりました。1664年には豊後の国竹田藩（大分県）が伊豆の椎茸師を招いて試作を始めた（伊豆大辞典より）とありますので、それ以前から伊豆でシイタケ栽培がされていたことがわかります。

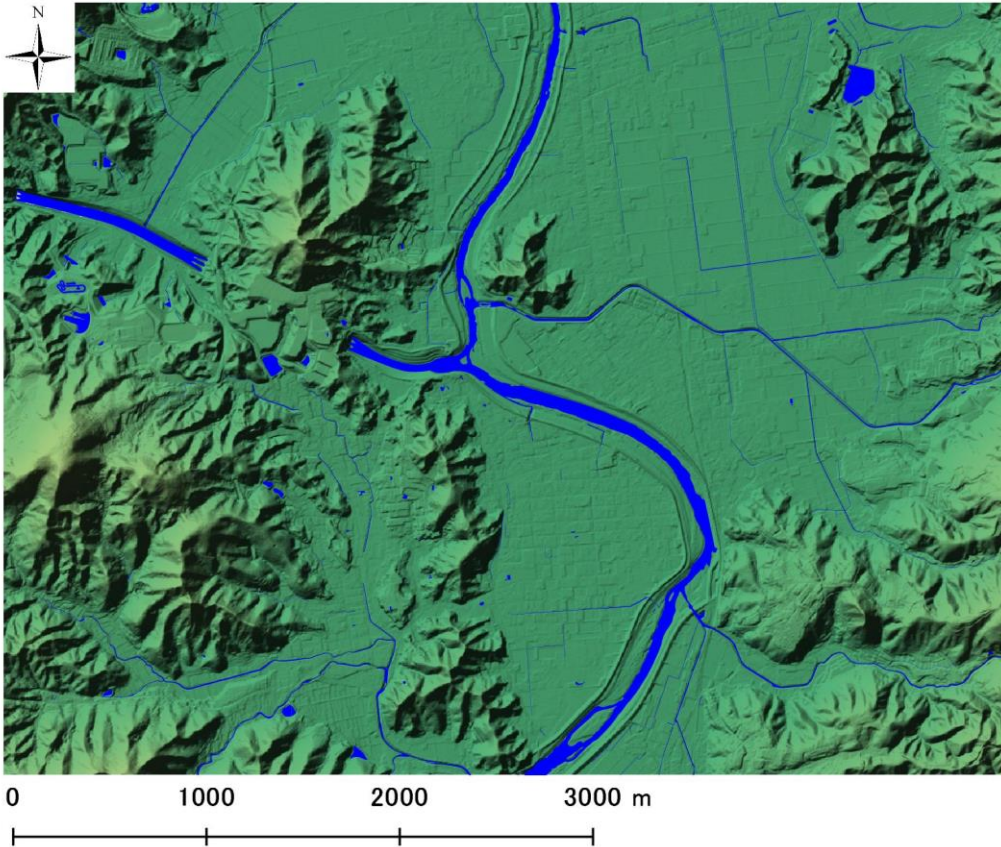
④ アユの友釣り

1832年。現伊豆の国市瀬之上の子神社に伝わる年表によるとこの年代ごろにアユの友釣りが始まったと記録されています（伊豆大辞典より）。葦山代官所は夏から秋の漁法として許可のお触れを出したそうです。

答え：③→④→②→①

■地形図問題（配点：4点（1問あたり2点））

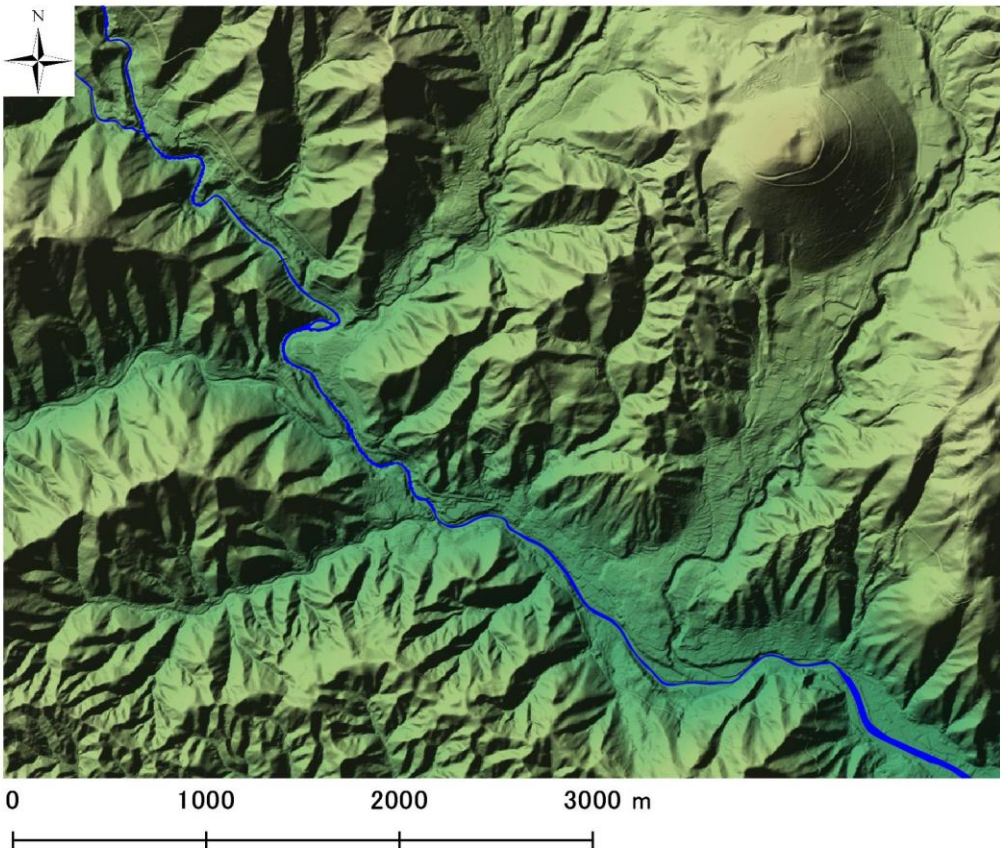
以下の場所はどこか。次ページの地図から番号を選びなさい。



中央部に大きな川が流れています。標高差の少ない地域なので、どちらの向きに川が流れているかわかりにくいです。川の周辺には多くの用水路があり、平地が広がっている様子がわかります。

最大のヒントは地図中央付近で西側に分かれた川が長いトンネルに入っている部分です。このような場所は、伊豆の中では狩野川放水路しかありません。周辺の平地は「田方平野」です。

Q21 (②)

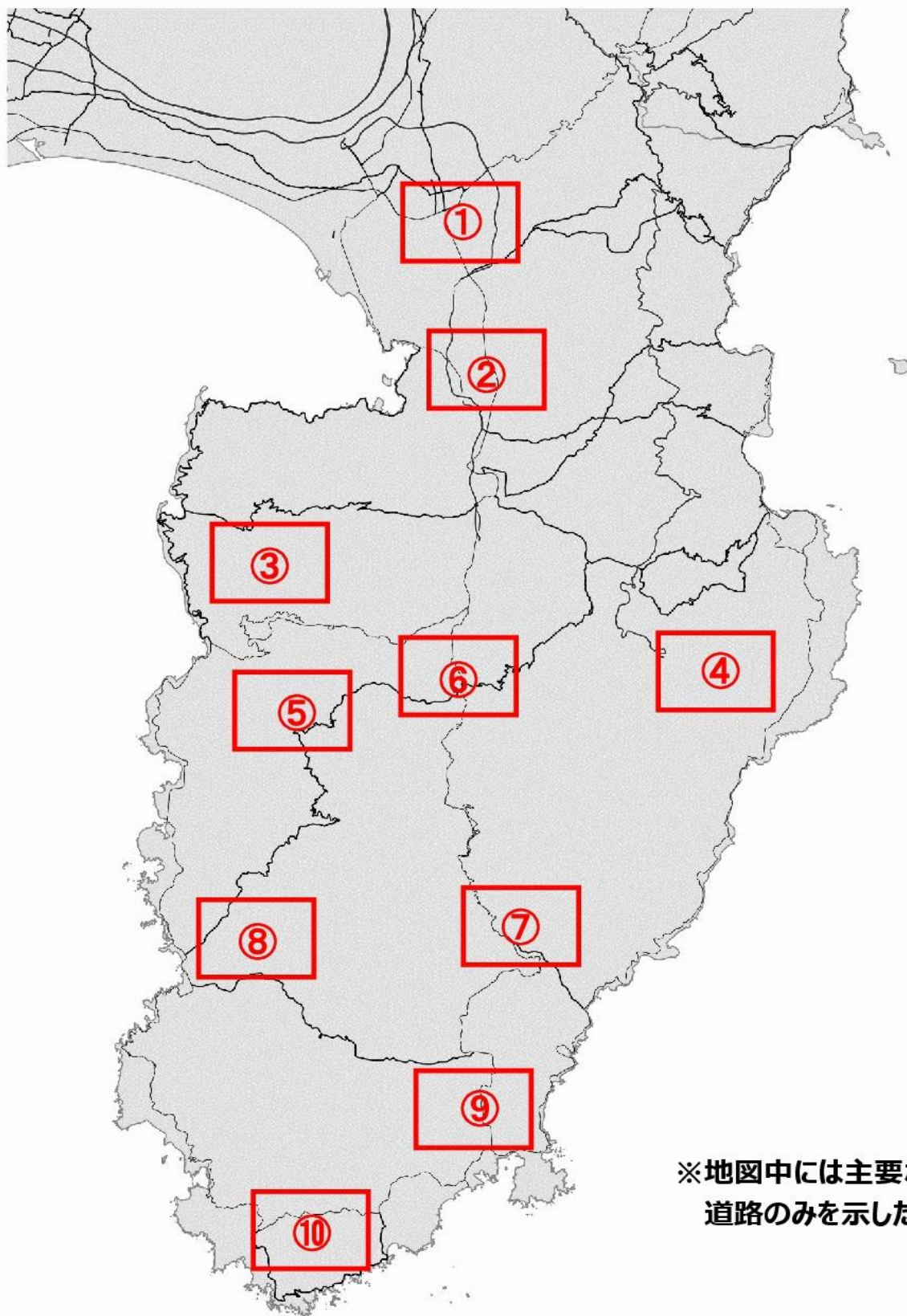


北西から南東に流れる川がありますので、伊豆の南東側であることが推測できます。

地図の右上にスコリア丘があり、そこからの溶岩がスコリア丘の南方向に流れ下っています。このスコリア丘は河津町にある「鉢ノ山」です。鉢ノ山南方の溶岩流に沿って、遊歩道も整備されている佐ヶ野溪谷があります。

Q22 (⑦)

※この地図は国土地理院基盤地図情報（「数値標高モデル」および「水涯線」）を用いて作成。







※地図中には主要な
道路のみを示した。



■植物問題（配点：8点）-----

写真に示された4カ所には特有の植物が群生しています。それぞれの写真に対応する地名と、その地域に特徴的な群生植物を選びなさい。

Q23	Q24	Q25	Q26
			
地名 (⑬) 植物 (⑪)	地名 (⑩) 植物 (④)	地名 (⑧) 植物 (②)	地名 (⑯) 植物 (⑮)

〔地名〕

- ①今井浜海岸（河津町） ②城ヶ崎（伊東市） ③安城岬（西伊豆町） ④静浦（沼津市） ⑤錦ヶ浦（熱海市） ⑥城山（伊豆の国市）
 ⑦細野高原（東伊豆町） ⑧奥石廊（南伊豆町） ⑨丹那盆地（函南町） ⑩弁天島（松崎町） ⑪沼津アルプス（沼津市）
 ⑫淡島（沼津市） ⑬爪木崎（下田市） ⑭水晶山（伊豆の国市） ⑮巢雲山（伊豆市と伊東市の間） ⑯金冠山（沼津市と伊豆市の間）

〔群生植物〕

- ①カワヂシャ ②ユウスゲ ③ヤマモモ ④ウバメガシ ⑤チョウジソウ ⑥ナチシダ ⑦ヒメジャラ ⑧アカガシ ⑨アマギアマチャ ⑩ハイコモチシダ ⑪スイセン ⑫ビャクシン ⑬ハマボウ ⑭イヌマキ ⑮マメザクラ ⑯ススキ

Q23. 爪木崎は空中写真なので特定しにくかったかもしれませんが。海水浴場の砂浜や灯台まで伸びる歩道などに気が付くと爪木崎であることがわかります。爪木崎は野水仙の群生地です。

Q24. 松崎弁天島はごつごつした水砕破砕溶岩でできた小さな山です。島の岩場には多くのウバメガシが見られます。

Q25. 写真は奥石廊の海岸の風景です。手前に見えている階段はユウスゲ公園の丘に登る階段。ユウスゲ公園はその名の通り、ユウスゲの群生地、夏場の夕方には黄色いきれいな花が咲き乱れます。

Q26. 写真は千本浜（沼津）から達磨山方面を見たものです。達磨山のピークの右側に金冠山があります。金冠山のまわりにはマメザクラは多く見られます。春になるとこれらマメザクラやアセビの花を楽しみながら高原のハイキングを楽しむことができます。

■なりたち問題(配点:18点)-----

以下の写真について下記及び右の地図から該当するものをひとつずつ選び、組み合わせを完成させなさい。



Q27 地名(ウ) なりたち(C) 場所(2)



Q30 地名(キ) なりたち(N) 場所(3)



Q28 地名(コ) なりたち(O) 場所(11)



Q31 地名(ク) なりたち(J) 場所(18)



Q29 地名(カ) なりたち(D) 場所(10)



Q32 地名(タ) なりたち(L) 場所(16)

「地名」(カタカナで回答)

- ア) 下田富士(下田市) イ) 城山(伊豆の国市) ウ) 北江間横穴群(伊豆の国市) エ) 源兵衛川(三島市)
 オ) 細野高原(東伊豆町) カ) 大淀・小淀(伊東市) キ) 柿田川(清水町) ク) 烏帽子山(松崎町)
 ケ) 早霧湖(伊豆市) コ) 八丁池(伊豆市) サ) シラヌタの池(東伊豆町) シ) 一碧湖(伊東市)
 ス) いがいが根(伊東市) セ) タカンバ海岸(下田市) ソ) 黄金崎(西伊豆町) 夕逢ヶ浜(南伊豆町)
 升) 柏谷横穴群(函南町) ツ) 弥陀窟(南伊豆町) テ) 小浜池(三島市) ト) 堂ヶ島(西伊豆町)

「この場所のなりたち」に関連の深い現象(アルファベットで回答)

- A 小室山の溶岩 B 天城山の溶岩 C 海底にふり積もった火山灰 D 大室山の溶岩 E ドリーネ
 F 隕石の衝突 G 海洋底拡大 H モレーン I 地盤沈下 J 火山の根(火山岩頸)
 K 海底をながれた溶岩 L 海底を流れた土石流 M 箱根火山の火砕流 N 富士山からの溶岩流
 O 活断層のうごき P 火砕流堆積物 Q 液状化現象 R 地磁気逆転

